

# 図形と相似

## 学習1 相似な図形

▶ 2つの図形があって、一方の図形を拡大または縮小したものと、他方の図形が合同であるとき、この2つの図形は相似であるという。

### ▶ 相似な図形の性質

- ① 相似な図形では、対応する線分の長さの比は、すべて等しい。
- ② 相似な図形では、対応する角の大きさは、それぞれ等しい。

▶ 四角形 ABCD と四角形 EFGH が相似であることを、記号 $\sim$ を使って、四角形 ABCD $\sim$ 四角形 EFGH のように表す。このとき、対応する頂点を順に並べる。

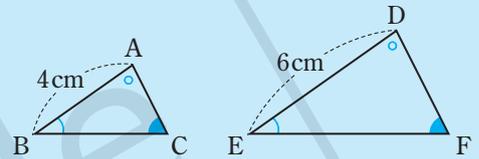
▶ 相似な2つの図形で、対応する線分の長さの比を相似比という。

例 右の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$  ならば、

$$AB : DE = BC : EF = CA : FD$$

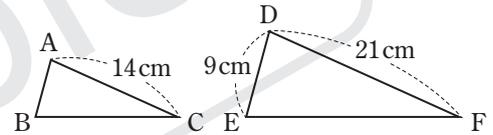
$$\angle A = \angle D, \angle B = \angle E, \angle C = \angle F$$

$$\text{相似比は, } AB : DE = 4 : 6 = 2 : 3$$



例題1 右の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$  であるとき、次の問いに答えなさい。

- (1)  $\triangle ABC$  と  $\triangle DEF$  の相似比を求めなさい。
- (2) 辺 AB の長さを求めなさい。



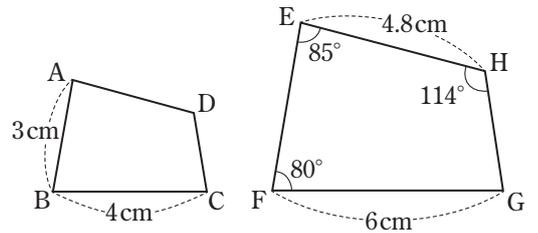
解き方 (1) 辺 AC と辺 DF が対応しているから、相似比は  $AC : DF = 14 : 21 = 2 : 3$  答 2 : 3

(2) 相似な図形では、対応する辺の比は等しいから、 $AB = x \text{ cm}$  とすると、

$$x : 9 = 2 : 3, 3x = 18, x = 6 \quad \text{比例式の性質 } a : b = c : d \text{ ならば, } ad = bc \quad \text{答 } 6 \text{ cm}$$

確認問題1 右の図で、四角形 ABCD $\sim$ 四角形 EFGH であるとき、次の問いに答えなさい。

□(1) 四角形 ABCD と四角形 EFGH の相似比を求めなさい。



(2) 次の辺の長さを求めなさい。

□① 辺 AD

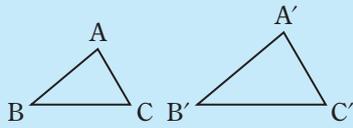
□② 辺 EF

□(3)  $\angle C$  の大きさを求めなさい。

## 学習2 三角形の相似条件

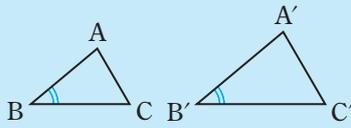
▶ 2つの三角形は、次のそれぞれの場合に相似である。

❶ 3組の辺の比が、すべて等しいとき



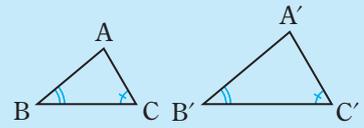
$$AB : A'B' = BC : B'C' = CA : C'A'$$

❷ 2組の辺の比とその間の角が、それぞれ等しいとき



$$AB : A'B' = BC : B'C', \angle B = \angle B'$$

❸ 2組の角が、それぞれ等しいとき



$$\angle B = \angle B', \angle C = \angle C'$$

**例題2** 右の図の中から、相似な三角形の組を見つけ、その関係を記号 $\sim$ を使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

**解き方** ●  $AB : QP = 2 : 3$ ,  $BC : PR = 4 : 6 = 2 : 3$ ,

$CA : RQ = 3 : 4.5 = 2 : 3$  ← 相似条件❶

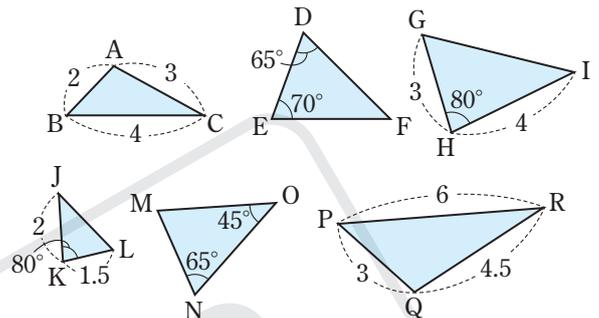
**答**  $\triangle ABC \sim \triangle QPR$  3組の辺の比が、すべて等しい。

●  $\angle D = \angle N = 65^\circ$ ,  $\angle M = 180^\circ - (65^\circ + 45^\circ) = 70^\circ$  より,  $\angle E = \angle M = 70^\circ$  ← 相似条件❸

**答**  $\triangle DEF \sim \triangle MNO$  2組の角が、それぞれ等しい。

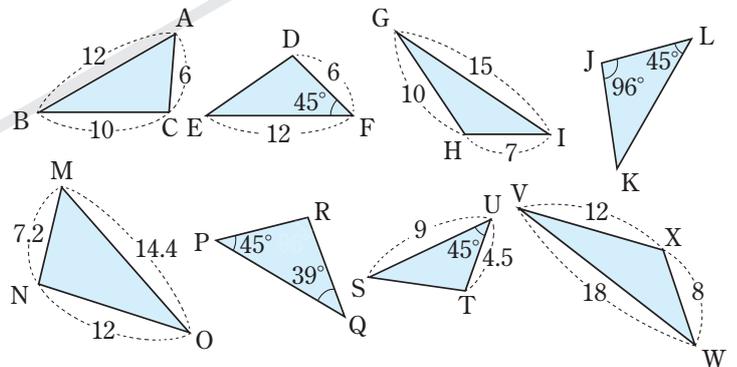
●  $GH : LK = 3 : 1.5 = 2 : 1$ ,  $HI : KJ = 4 : 2 = 2 : 1$ ,  $\angle H = \angle K = 80^\circ$  ← 相似条件❷

**答**  $\triangle GHI \sim \triangle LKJ$  2組の辺の比とその間の角が、それぞれ等しい。



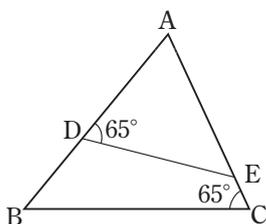
**確認問題2** 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図の中から、相似な三角形の組を見つけ、記号 $\sim$ を使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

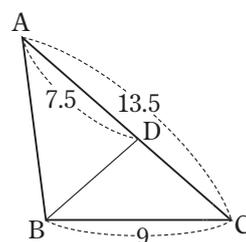


(2) 次のそれぞれの図で、相似な三角形の組を見つけ、その関係を記号 $\sim$ を使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

□①



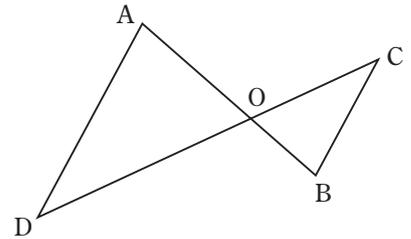
□②



### 学習3 三角形の相似条件と証明

▶ 三角形の相似条件を使った証明を考える。

**例題3** 右の図のように、2つの線分 AB と CD が点 O で交わっているとき、 $AD \parallel CB$  ならば、 $\triangle AOD \sim \triangle BOC$  であることを証明しなさい。



**答**  $\triangle AOD$  と  $\triangle BOC$  で、  
対頂角は等しいから、

$$\angle AOD = \angle BOC \quad \dots\dots ①$$

平行線の錯角は等しいので、 $AD \parallel CB$  から、

$$\angle OAD = \angle OBC \quad \dots\dots ②$$

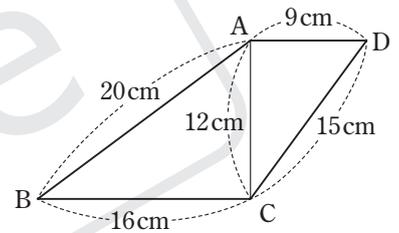
①、②から、2組の角が、それぞれ等しいので、

$$\triangle AOD \sim \triangle BOC$$

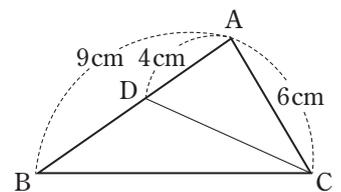
※ ①のかわりに、平行線の錯角は等しいことから、 $\angle ODA = \angle OCB$  を導いてもよい。

**確認問題3** 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle DCA$  であることを証明しなさい。



□(2) 右の図の  $\triangle ABC$  で、D は辺 AB 上の点である。AB=9 cm, AD=4 cm, AC=6 cm のとき、 $\triangle ABC \sim \triangle ACD$  であることを証明しなさい。

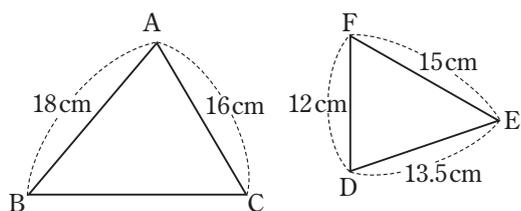


## 練習問題

1 [相似な図形①] 右の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$  であるとき、次の問いに答えなさい。

↩ 例題 1

□(1)  $\triangle ABC$  と  $\triangle DEF$  の相似比を求めなさい。



□(2) 辺 BC の長さを求めなさい。

2 [相似な図形②] 四角形 ABCD の四角形 EFGH で、 $BC = 4$  cm、 $FG = 10$  cm である。このとき、次の問いに答えなさい。

↩ 例題 1

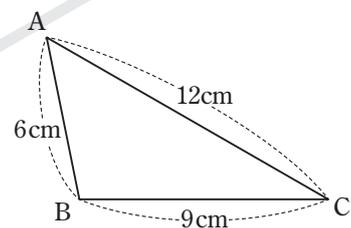
□(1)  $AB = 6$  cm のとき、辺 AB に対応する辺とその長さを求めなさい。

□(2)  $GH = 17.5$  cm のとき、辺 GH に対応する辺とその長さを求めなさい。

3 [相似な図形③] 右の図の  $\triangle ABC$  と相似で、1 辺の長さが 2 cm であるような三角形をつくりたい。このとき、次の問いに答えなさい。

↩ 例題 1

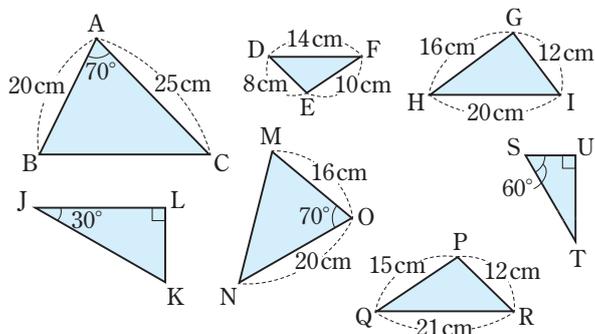
□(1) 相似な三角形は何通りつくれますか。



□(2) 相似な三角形のうち、もっとも大きい三角形の 3 辺の長さの和を求めなさい。

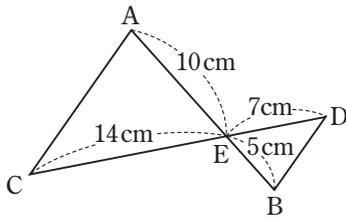
4 [三角形の相似条件①] 右の図の中から、相似な三角形の組を見つけ、記号  $\sim$  を使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

↩ 例題 2

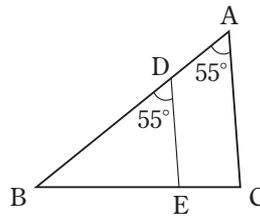


5 [三角形の相似条件②] 次のそれぞれの図で、相似な三角形の組を見つけ、その関係を記号のを使って表しなさい。また、そのときに使った相似条件を書きなさい。 ◀ 例題2

□(1)

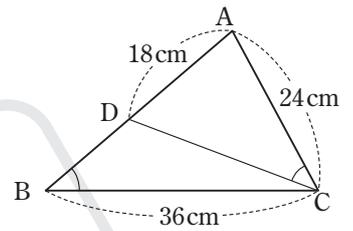


□(2)



6 [三角形の相似条件③] 右の図で、 $\angle ACD = \angle ABC$ ,  $AC = 24$  cm,  $AD = 18$  cm,  $BC = 36$  cm のとき、次の問いに答えなさい。 ◀ 例題2

□(1) 相似な三角形の組を見つけ、その関係を記号のを使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。



(2) 次の線分の長さを求めなさい。

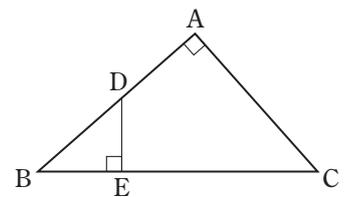
□① CD

□② DB

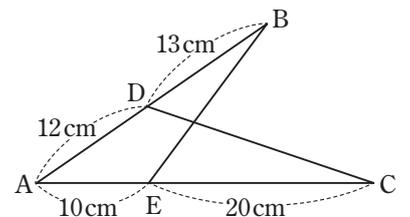
7 [三角形の相似条件と証明] 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図で、点D、Eはそれぞれ  $\angle A = 90^\circ$  の直角三角形ABCの辺AB、BC上の点で、 $DE \perp BC$  である。このとき、 $\triangle ABC \sim \triangle EBD$  であることを証明しなさい。

◀ 例題3

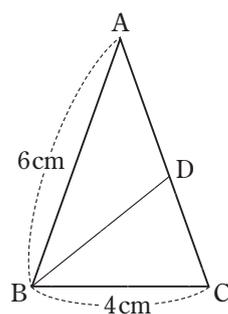


□(2) 右の図で、点D、Eは、それぞれ、線分AB、AC上の点である。このとき、 $\triangle ABE \sim \triangle ACD$  であることを証明しなさい。

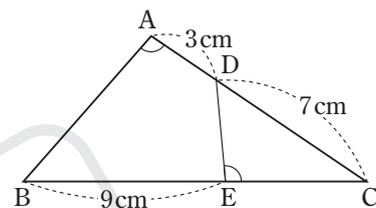


## ■ 応用問題 ■

- 1 右の図は  $AB=AC$  の二等辺三角形で、辺  $AC$  上に  $BC=BD$  となる点  $D$  をとったものである。  $AB=6\text{cm}$ 、 $BC=4\text{cm}$  のとき、 $DC$  の長さを求めなさい。



- 2 右の図の  $\triangle ABC$  で、点  $D$ 、 $E$  は、それぞれ、辺  $AC$ 、 $BC$  上の点である。  
 $AD=3\text{cm}$ 、 $DC=7\text{cm}$ 、 $BE=9\text{cm}$ 、 $\angle BAC=\angle DEC$  のとき、 $EC$  の長さを求めなさい。

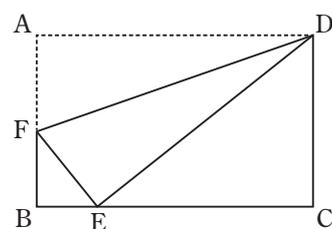


- 3 3 辺の長さが  $9\text{cm}$ 、 $12\text{cm}$ 、 $16\text{cm}$  の三角形がある。この三角形と相似で、2 辺の長さが  $18\text{cm}$ 、 $24\text{cm}$  であるような三角形の残りの辺の長さをすべて求めなさい。

- 4 右の図は、長方形  $ABCD$  の紙を  $DF$  を折り目として、頂点  $A$  が辺  $BC$  上にくるように折り返したもので、 $E$  は頂点  $A$  が移った点である。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1)  $\triangle BEF$  と相似な三角形はどの三角形ですか。

- (2)  $AD=15\text{cm}$ 、 $AF=5\text{cm}$ 、 $FB=4\text{cm}$  のとき、 $EC$  の長さを求めなさい。

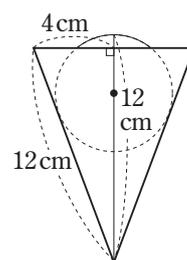


- 難 5 右の図 1 のように、円錐の容器の内側の面にぴったりつくように球を入れた。  
 この円錐の容器の底面の半径は  $4\text{cm}$ 、母線の長さは  $12\text{cm}$  で、円錐の容器の頂点から球の最上部までの長さも  $12\text{cm}$  になった。図 2 は、そのときのような様子を表している。円錐の容器の厚さは考えないものとして、この球の体積を求めなさい。

図 1



図 2

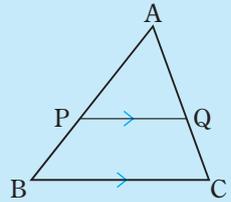


# 平行線と線分の比①

## 学習1 平行線と線分の比

▶定理 △ABCで、辺AB、AC上に、それぞれ、点P、Qがあるとき、

- ① PQ//BC ならば、 $AP : AB = AQ : AC = PQ : BC$
- ② PQ//BC ならば、 $AP : PB = AQ : QC$



例題1 右の図で、PQ//BC のとき、 $x$ 、 $y$ の値を求めなさい。

解き方  $AP : AB = PQ : BC$

$$12 : (12+6) = x : 15$$

$$18x = 180$$

$$x = 10$$

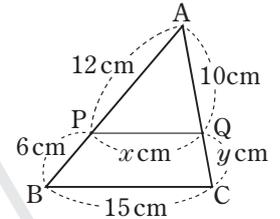
$AP : PB = AQ : QC$

$$12 : 6 = 10 : y$$

$$12y = 60$$

$$y = 5$$

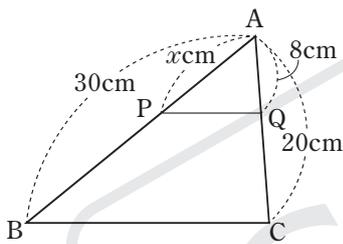
〈比例式の性質〉  
 $a : b = c : d$  ならば、  
 $ad = bc$



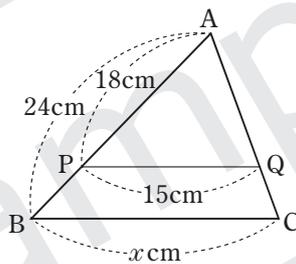
答  $x=10$ 、 $y=5$

確認問題1 次の図で、PQ//BC のとき、 $x$ の値を求めなさい。

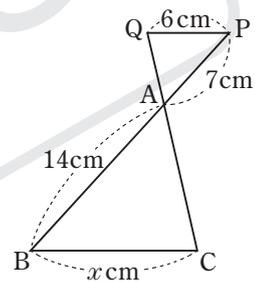
□(1)



□(2)



□(3)

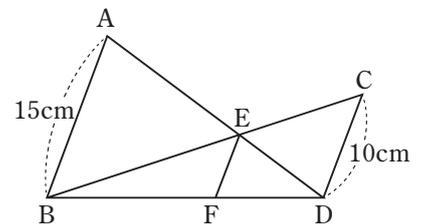


(2) 右の図で、AB、EF、CD が平行であるとき、次の問いに答えなさい。

□① AE : ED を求めなさい。

□② ED : AD を求めなさい。

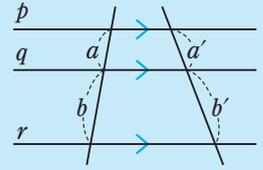
□③ EF の長さを求めなさい。



## 学習2 平行線にはさまれた線分の比

▶定理 右の図のように、2つの直線が、3つの平行な直線と交わっているとき、次の関係が成り立つ。

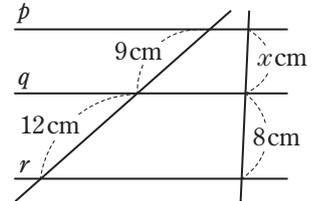
- ①  $a : b = a' : b'$
- ②  $a : a' = b : b'$



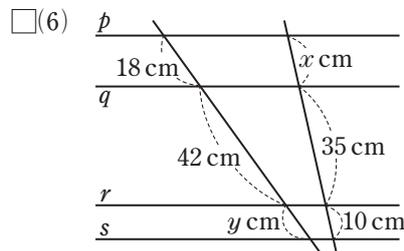
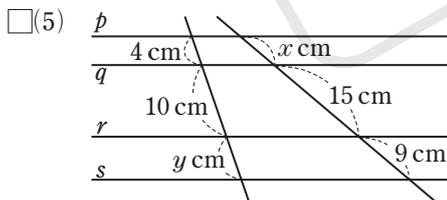
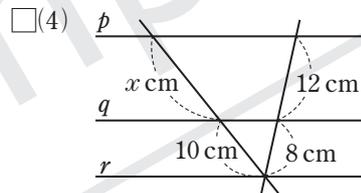
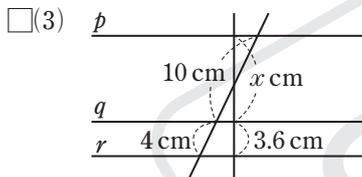
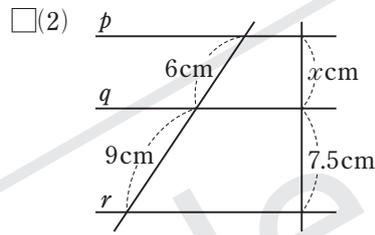
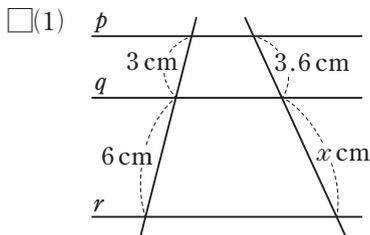
**例題2** 右の図で、直線  $p, q, r$  が平行のとき、 $x$  の値を求めなさい。

**解き方** 直線  $p, q, r$  が平行であるから、  
 $9 : 12 = x : 8, 12x = 72, x = 6$

**答**  $x = 6$



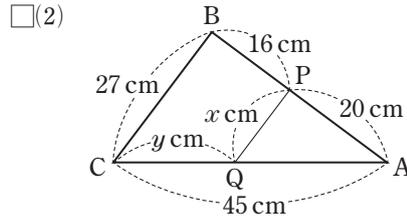
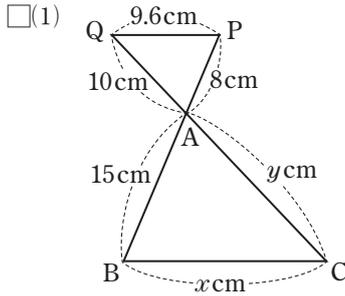
**確認問題2** 次の図で、直線  $p, q, r, s$  が平行のとき、 $x, y$  の値を求めなさい。



# 練習問題

1 [平行線と線分の比①] 次の図で、 $PQ \parallel BC$  のとき、 $x, y$  の値を求めなさい。

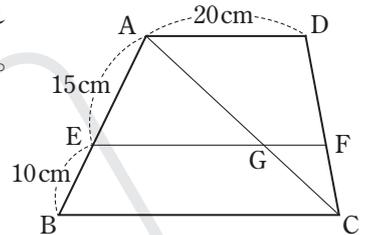
◀ 例題1



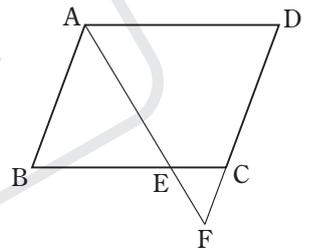
2 [平行線と線分の比②] 次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1) 右の図の四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$  の台形である。辺 AB, DC 上にそれぞれ点 E, F を  $EF \parallel BC$  となるようにとる。また、G は、AC と EF との交点である。このとき、GF の長さを求めなさい。

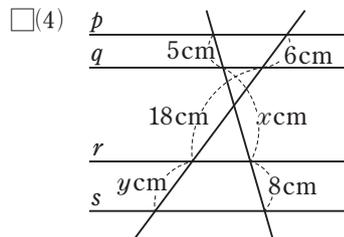
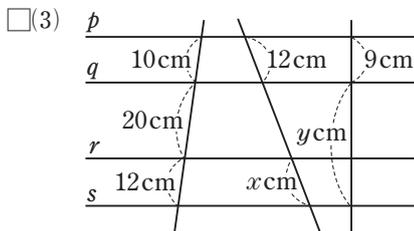
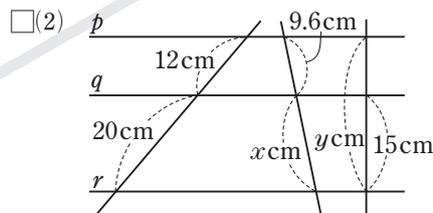
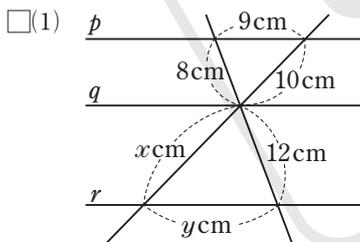


□(2) 右の図の  $\square ABCD$  において、E は辺 BC 上の点で、 $BE : EC = 5 : 2$  である。また、直線 AE と DC との交点を F とする。AD = 21 cm のとき、EC の長さを求めなさい。



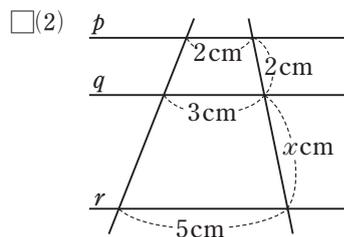
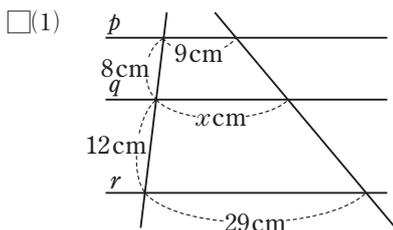
3 [平行線にはさまれた線分の比①] 次の図で、直線  $p, q, r, s$  が平行のとき、 $x, y$  の値を求めなさい。

◀ 例題2



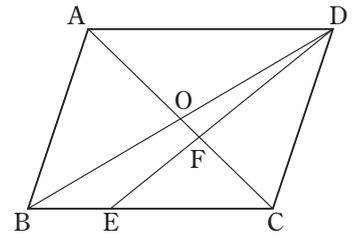
4 [平行線にはさまれた線分の比②] 次の図で、直線  $p, q, r$  が平行のとき、 $x$  の値を求めなさい。

◀ 例題2



## ■ 応用問題 ■

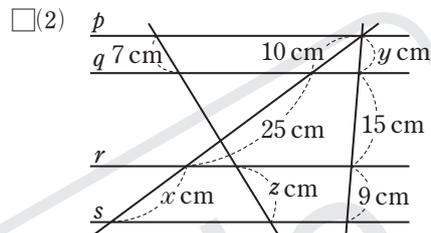
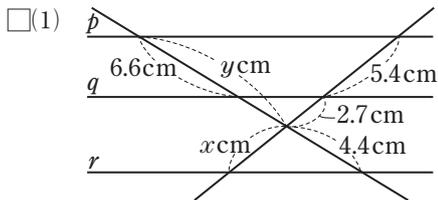
1 右の図の□ABCDで、対角線ACとBDとの交点をO、辺BCを1:2に分ける点をE、ACとDEとの交点をFとする。このとき、次の問いに答えなさい。



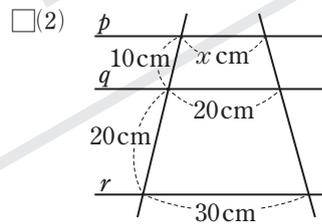
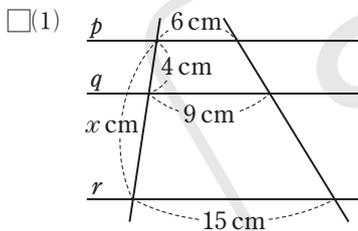
□(1) DF:FEを求めなさい。

□(2) OF:ACを求めなさい。

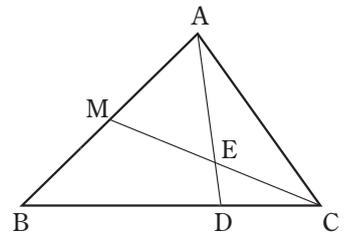
2 次の図で、直線 $p, q, r, s$ が平行のとき、 $x, y, z$ の値を求めなさい。



3 次の図で、直線 $p, q, r$ が平行のとき、 $x$ の値を求めなさい。



4 右の図の△ABCで、辺ABの中点をM、辺BCを2:1に分ける点をDとし、ADとCMとの交点をEとする。AD=24cmのとき、AEの長さを求めなさい。

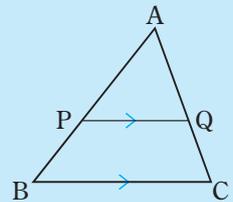


## 平行線と線分の比②

## 学習1 線分の比と平行線

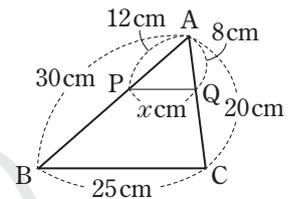
▶定理  $\triangle ABC$  で、辺  $AB$ 、 $AC$  上に、それぞれ、点  $P$ 、 $Q$  があるとき、

- ①  $AP : AB = AQ : AC$  ならば、 $PQ \parallel BC$
- ②  $AP : PB = AQ : QC$  ならば、 $PQ \parallel BC$



**例題1** 右の図の $\triangle ABC$ で、 $P$ 、 $Q$ はそれぞれ辺 $AB$ 、 $AC$ 上の点である。  
 $x$ の値を求めなさい。

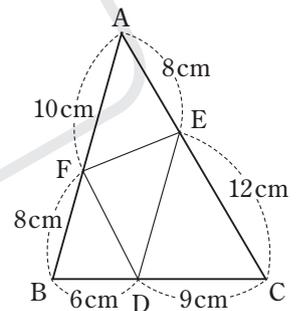
**解き方**  $AP : AB = 12 : 30 = 2 : 5$ 、 $AQ : AC = 8 : 20 = 2 : 5$  より、  
 $AP : AB = AQ : AC$  だから、 $PQ \parallel BC$  によって、 $PQ : BC = AP : AB$   
 $x : 25 = 2 : 5$ 、 $5x = 50$ 、 $x = 10$



答  $x = 10$

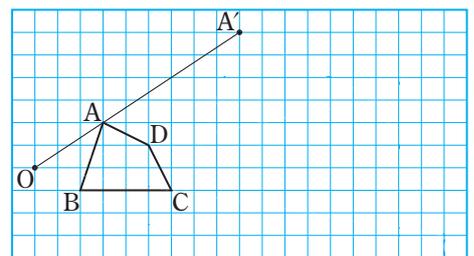
**確認問題1** 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図で、 $DE$ 、 $EF$ 、 $FD$ のうち、 $\triangle ABC$ の辺に平行なものはどれですか。  
その理由も書きなさい。



- (2) 右の図は、点 $O$ と四角形 $ABCD$ の頂点 $A$ を通る直線 $OA$ 上に点 $A'$ を、 $OA' = 3OA$ となるようにとったものである。このとき、次の問いに答えなさい。

- ① 右の図に、点 $O$ を中心として、四角形 $ABCD$ を3倍に拡大した四角形 $A'B'C'D'$ をかきなさい。

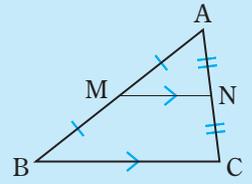


- ②  $AB$ と $A'B'$ の関係を式で表しなさい。

## 学習2 中点連結定理

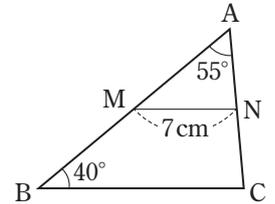
▶定理  $\triangle ABC$  の2辺  $AB$ ,  $AC$  の中点を、それぞれ  $M$ ,  $N$  とすると、次の関係が成り立つ。

$$MN \parallel BC \quad MN = \frac{1}{2} BC$$



例題2 右の図の $\triangle ABC$ で、点  $M$ ,  $N$  は、それぞれ、辺  $AB$ ,  $AC$  の中点である。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1)  $BC$  の長さを求めなさい。
- (2)  $\angle ANM$  の大きさを求めなさい。



解き方 (1) 中点連結定理より、 $MN = \frac{1}{2} BC$  だから、 $BC = 2MN = 2 \times 7 = 14$  (cm)

答 14cm

(2)  $\triangle ABC$  で、 $\angle ACB = 180^\circ - (55^\circ + 40^\circ) = 85^\circ$

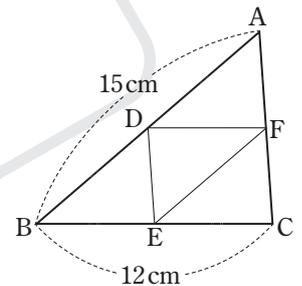
中点連結定理より、 $MN \parallel BC$  だから、 $\angle ANM = \angle ACB = 85^\circ$  ← 同位角は等しい。

答  $85^\circ$

確認問題2 次の問いに答えなさい。

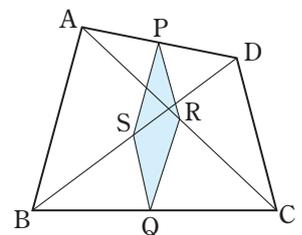
(1) 右の図の $\triangle ABC$ で、点  $D$ ,  $E$ ,  $F$  は、それぞれ、辺  $AB$ ,  $BC$ ,  $CA$  の中点である。 $AB = 15$  cm,  $BC = 12$  cm のとき、次の問いに答えなさい。

□①  $CA = 9$  cm のとき、 $\triangle DEF$  の周りの長さを求めなさい。



□②  $\angle ADF = 45^\circ$  のとき、 $\angle BEF$  の大きさを求めなさい。

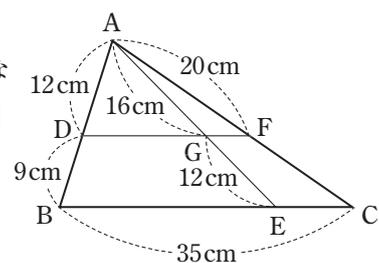
□(2) 右の図の四角形  $ABCD$  で、辺  $AD$ ,  $BC$  の中点をそれぞれ  $P$ ,  $Q$  とし、対角線  $AC$ ,  $BD$  の中点をそれぞれ  $R$ ,  $S$  とするとき、四角形  $PSQR$  はどんな四角形になりますか。



## 練習問題

- 1 [線分の比と平行線①] 右の図の $\triangle ABC$ で、 $D, E, F$ はそれぞれ辺  $AB, BC, CA$  上の点、 $G$  は  $AE$  と  $DF$  との交点である。このとき、 $FC, DF$  の長さを求めなさい。

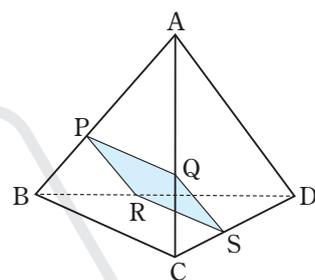
◀ 例題1



- 2 [線分の比と平行線②] 右の図で、三角錐  $ABCD$  の4辺  $AB, AC, DB, DC$  をそれぞれ  $3:2$  に分ける点を  $P, Q, R, S$  とするとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

- (1)  $BC=15\text{cm}$  のとき、 $PQ$  の長さを求めなさい。

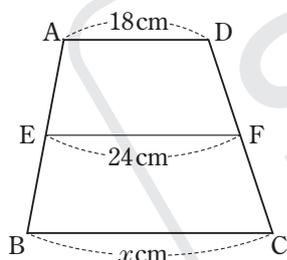


- (2) 四角形  $PQSR$  はどんな四角形になりますか。

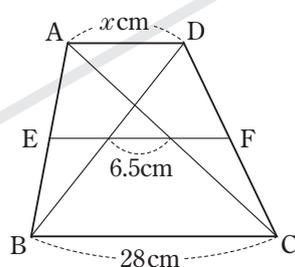
- 3 [中点連結定理①] 次の図で、四角形  $ABCD$  は、 $AD \parallel BC$  の台形で、辺  $AB$  の中点を  $E$  とし、 $E$  から辺  $BC$  に平行な直線をひき、辺  $CD$  との交点を  $F$  とする。このとき、 $x$  の値を求めなさい。

◀ 例題2

- (1)

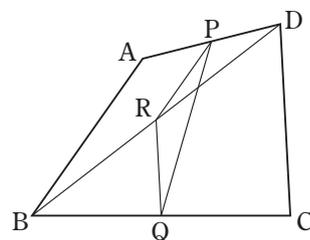


- (2)



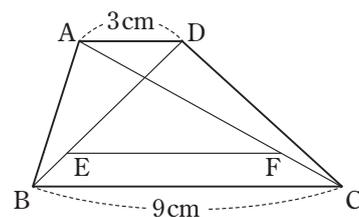
- 4 [中点連結定理②] 右の図で、四角形  $ABCD$  の辺  $AD, BC$ 、対角線  $BD$  の中点をそれぞれ  $P, Q, R$  とする。 $AB=CD$  のとき、 $\triangle PRQ$  は二等辺三角形であることを証明しなさい。

◀ 例題2

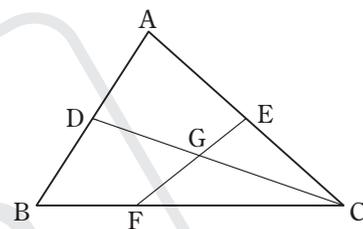


## ■ 応用問題 ■

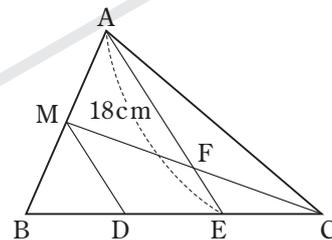
- 1 右の図のように、 $AD \parallel BC$ 、 $AD=3\text{ cm}$ 、 $BC=9\text{ cm}$  の台形  $ABCD$  がある。対角線  $DB$ 、 $AC$  をそれぞれ  $3:1$  に分ける点を  $E$ 、 $F$  とするとき、 $EF$  の長さを求めなさい。



- 2 右の図の  $\triangle ABC$  で、辺  $AB$ 、 $AC$  の中点をそれぞれ  $D$ 、 $E$  とする。 $F$  は辺  $BC$  上の点で、 $G$  は  $CD$  と  $EF$  との交点である。 $CG:GD=4:3$ 、 $BC=24\text{ cm}$  のとき、 $CF$  の長さを求めなさい。

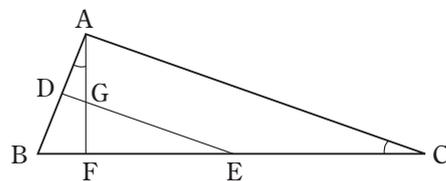


- 3 右の図の  $\triangle ABC$  で、辺  $AB$  の中点を  $M$ 、辺  $BC$  を 3 等分する点を  $D$ 、 $E$  とし、 $AE$  と  $CM$  との交点を  $F$  とする。 $AE=18\text{ cm}$  のとき、次の問いに答えなさい。



- (1)  $MD$  の長さを求めなさい。
- (2)  $AF$  の長さを求めなさい。

- 4 右の図の  $\triangle ABC$  で、 $D$ 、 $E$  はそれぞれ辺  $AB$ 、 $BC$  の中点、 $F$  は辺  $BC$  上の点で、 $\angle BAF = \angle BCA$ 、 $G$  は  $AF$  と  $DE$  との交点である。 $AB=3\text{ cm}$ 、 $BC=9\text{ cm}$  のとき、次の問いに答えなさい。



- (1)  $FE$  の長さを求めなさい。
- (2)  $GE$  の長さは  $DG$  の長さの何倍ですか。

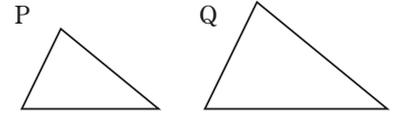
## 相似な図形の計量

## 学習1 相似な図形の面積の比

▶ 相似な2つの図形で、

相似比が  $m:n$  ならば、面積の比は  $m^2:n^2$  である。

**例題1** 相似な2つの図形 P, Q があり、その相似比は  $2:3$  である。Q の面積が  $54\text{ cm}^2$  のとき、P の面積を求めなさい。



**解き方** P の面積を  $x\text{ cm}^2$  とすると、

$$x:54=2^2:3^2, \quad x:54=4:9, \quad 9x=216, \quad x=24$$

面積の比 相似比の2乗

**答**  $24\text{ cm}^2$

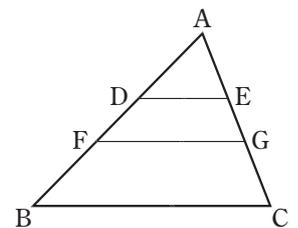
**確認問題1** 次の問いに答えなさい。

□(1) 相似な2つの図形 A, B があり、A と B の相似比は  $4:5$  である。B の面積が  $100\text{ cm}^2$  のとき、A の面積を求めなさい。

□(2) 相似な2つの図形 P, Q があり、周の長さは P が  $36\text{ cm}$ , Q が  $30\text{ cm}$  である。P の面積が  $72\text{ cm}^2$  のとき、Q の面積を求めなさい。

(3) 右の図で、線分 DE, FG は辺 BC に平行で、 $AD:DF=3:2$ ,  $AD=FB$  とするとき、次の問いに答えなさい。

□①  $\triangle ADE$  の周の長さが  $15\text{ cm}$  のとき、 $\triangle AFG$  の周の長さを求めなさい。



□②  $\triangle ADE$  の面積が  $18\text{ cm}^2$  のとき、四角形 DFGE, 四角形 FBCG の面積をそれぞれ求めなさい。

## 学習2 相似な立体の表面積の比と体積の比

▶ 相似な2つの立体で、

相似比が  $m:n$  ならば、表面積の比は  $m^2:n^2$  である。

相似比が  $m:n$  ならば、体積の比は  $m^3:n^3$  である。

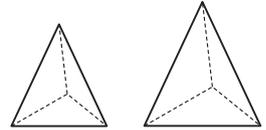
**例題2** 相似な2つの三角錐P, Qがあり、その相似比は4:5である。

このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) Qの表面積が $50\text{cm}^2$ のとき、Pの表面積を求めなさい。  
 (2) Pの体積が $128\text{cm}^3$ のとき、Qの体積を求めなさい。

三角錐P

三角錐Q



**解き方** (1) Pの表面積を $x\text{cm}^2$ とすると、 $x:50=4^2:5^2$ ,  $x:50=16:25$ ,

$$25x=800, x=32$$

表面積の比 相似比の2乗

答  $32\text{cm}^2$

(2) Qの体積を $y\text{cm}^3$ とすると、 $128:y=4^3:5^3$ ,  $128:y=64:125$ ,  $64y=16000$ ,  $y=250$

体積の比 相似比の3乗

答  $250\text{cm}^3$

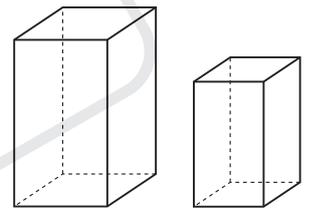
**確認問題2** 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図のように、相似な2つの四角柱P, Qがあり、PとQの相似比は4:3である。このとき、次の問いに答えなさい。

① Qの表面積が $135\text{cm}^2$ のとき、Pの表面積を求めなさい。

四角柱P

四角柱Q



② Pの体積が $192\text{cm}^3$ のとき、Qの体積を求めなさい。

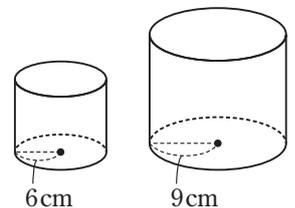
- (2) 相似な2つの円柱A, Bがあり、底面の半径はAが6cm, Bが9cmである。

このとき、次の問いに答えなさい。

① Aの表面積が $240\pi\text{cm}^2$ のとき、Bの表面積を求めなさい。

円柱A

円柱B



② Bの体積が $432\pi\text{cm}^3$ のとき、Aの体積を求めなさい。

## 練習問題

1 [相似な図形の面積の比①] 次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1) 相似な2つの円P, Qがあり, PとQの相似比は3:4である。Pの面積が $54\pi\text{ cm}^2$ のとき, Qの面積を求めなさい。

□(2) 相似な2つの四角形A, Bがあり, 周の長さは, Aが70 cm, Bが112 cmである。Aの面積が $275\text{ cm}^2$ のとき, Bの面積を求めなさい。

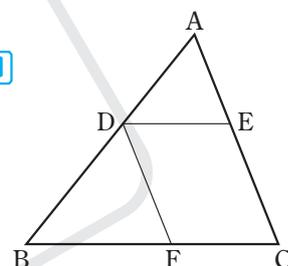
□(3) 相似な2つの $\triangle ABC$ ,  $\triangle DEF$ があり, 辺ABと対応する辺DEの長さの比は3:8である。 $\triangle ABC$ の面積が $36\text{ cm}^2$ のとき,  $\triangle DEF$ の面積を求めなさい。

2 [相似な図形の面積の比②] 右の図の $\triangle ABC$ で,  $DE \parallel BC$ ,  $DF \parallel AC$ とする。

$\triangle ADE$ の面積が $36\text{ cm}^2$ で,  $AD:DB=3:4$ のとき, 次の問いに答えなさい。 ▶ 例題1

□(1)  $\triangle DBF$ の面積を求めなさい。

□(2) 四角形DFCEの面積を求めなさい。



3 [相似な立体の表面積の比と体積の比①] 2つの球A, Bがあり, AとBの半径の比が2:3のとき, 次の問いに答えなさい。 ▶ 例題2

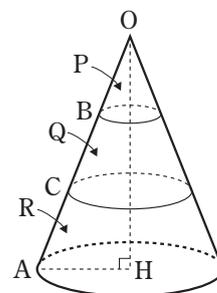
□(1) AとBの表面積の比を求めなさい。

□(2) Bの体積が $972\pi\text{ cm}^3$ のとき, Aの体積を求めなさい。

4 [相似な立体の表面積の比と体積の比②] 右の図のような円錐を, 母線OAを3等分する点B, Cを通り, 底面に平行な平面で切って, 3つの立体P, Q, Rに分けるときの問いに答えなさい。 ▶ 例題2

□(1) 立体Pと立体Qの側面積の比を求めなさい。

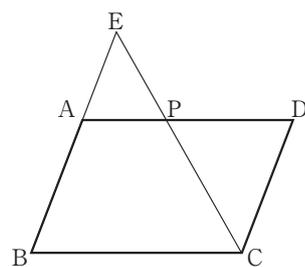
□(2)  $OH=18\text{ cm}$ ,  $AH=6\text{ cm}$ とするとき, 立体Rの体積を求めなさい。



## ■ 応用問題 ■

1 右の図のように、 $\square ABCD$  の辺  $AD$  上に、 $AP:PD=2:3$  となるような点  $P$  をとり、 $BA$  の延長と  $CP$  の延長との交点を  $E$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。

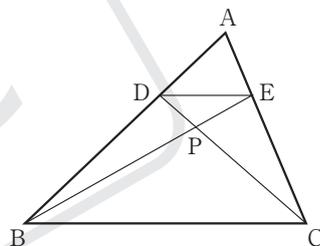
- (1)  $EA=6\text{cm}$  のとき、 $EB$  の長さを求めなさい。
- (2)  $\triangle CDP$  と  $\triangle EAP$  の面積比を求めなさい。
- (3)  $\triangle EAP$  の面積が  $8\text{cm}^2$  のとき、 $\square ABCD$  の面積を求めなさい。



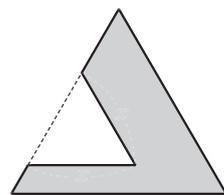
2 相似な2つの角錐  $P, Q$  があり、底面積は  $P$  が  $27\text{cm}^2$ 、 $Q$  が  $48\text{cm}^2$  である。 $P$  の体積が  $81\text{cm}^3$  のとき、 $Q$  の体積を求めなさい。

3 右の図の  $\triangle ABC$  で、 $D, E$  はそれぞれ辺  $AB, AC$  上の点で、 $DE \parallel BC$  である。  
 $DB=2AD$ 、 $\triangle PDE=3\text{cm}^2$  のとき、次の問いに答えなさい。

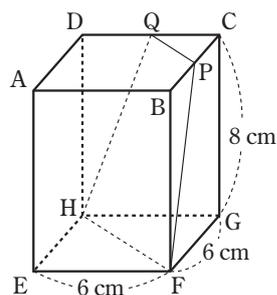
- (1)  $DE:BC$  を求めなさい。
- (2)  $\triangle DBE$  の面積を求めなさい。
- (3)  $\triangle ABC$  の面積を求めなさい。



難4 右の図のように、大きい正三角形から小さい正三角形を取り除いてできた図形がある。  
 この図形の面積は、取り除いた正三角形の面積の3倍であり、この図形の周の長さは  $56\text{cm}$  である。取り除いた正三角形の1辺の長さを求めなさい。



5 右の図のような、 $EF=FG=6\text{cm}$ 、 $CG=8\text{cm}$  の直方体  $ABCDEFGH$  で、 $P, Q$  はそれぞれ辺  $BC, CD$  の中点とする。この直方体を四角形  $PQHF$  で切って2つの立体に分けたとき、頂点  $C$  をふくむほうの立体の体積を求めなさい。

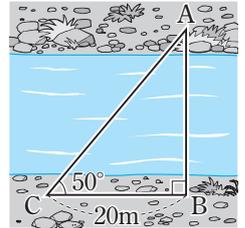


# 相似の利用

## 学習1 相似の利用

▶直接測ることのできない2地点間の距離などは、縮図をかいて求めることができる。

**例題1** 川をはさんだ2地点A, B間の距離を求めるために, C地点を決めて測定したら, 右の図のようになった。 $\frac{1}{1000}$ の縮図をかいて, 距離ABを求めなさい。

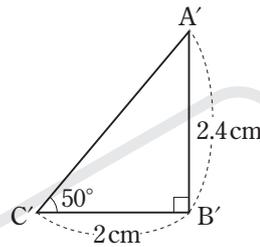


**解き方**  $\frac{1}{1000}$ の縮図をかくと,  $20\text{m}=2000\text{cm}$  だから,

$$B'C' = 2000 \times \frac{1}{1000} = 2(\text{cm})$$

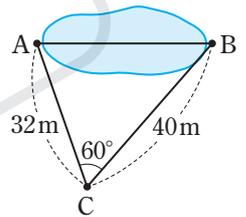
右の縮図より,  $AB = 2.4 \times 1000 = 2400(\text{cm})$

答 約24m

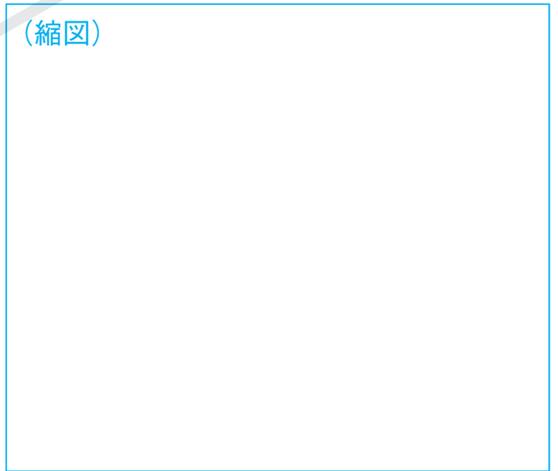


**確認問題1** 次の問いに答えなさい。

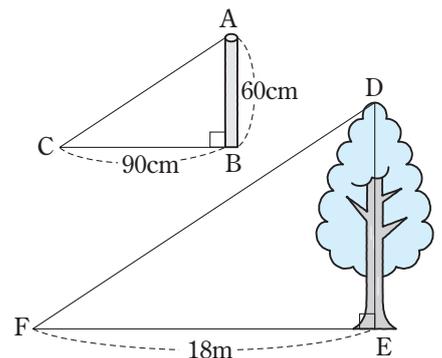
□(1) 池をはさんだ2地点A, B間の距離を求めるために, C地点を決めて測定したら, 右の図のようになった。 $\frac{1}{800}$ の縮図をかいて, 距離ABを求めなさい。



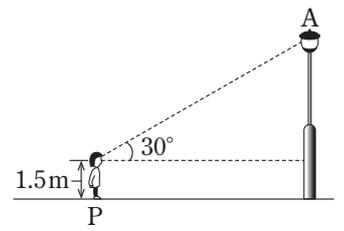
(縮図)



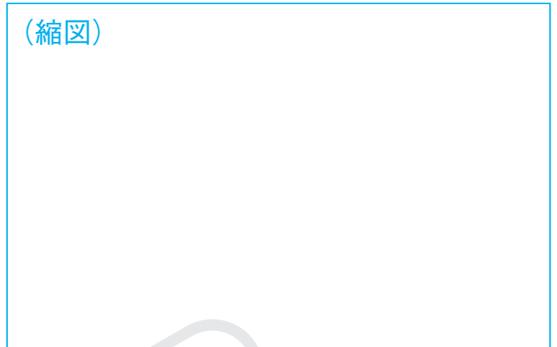
□(2) 右の図のように, 長さ60cmの棒ABの影BCが90cmであるとき, そばに立っている木DEの影の長さは18mであった。このとき, この木の高さを求めなさい。



- (3) 街灯から10m離れた地点Pから、街灯の先端Aを見上げたら、 $30^\circ$ 上に見えた。目の高さを1.5mとして、縮図をかいて、街灯の高さを求めなさい。

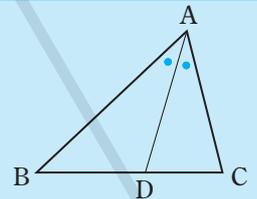


(縮図)

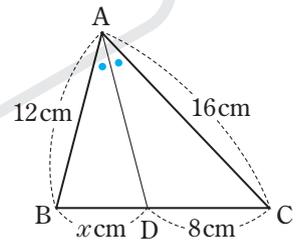


## 学習2 角の二等分線と線分の比

- ▶  $\triangle ABC$  で、 $\angle A$  の二等分線と辺  $BC$  との交点を  $D$  とするとき、  
 $AB : AC = BD : DC$



- 例題2** 右の図の $\triangle ABC$ で、 $\angle A$ の二等分線と辺 $BC$ との交点を $D$ とするとき、 $x$ の値を求めなさい。

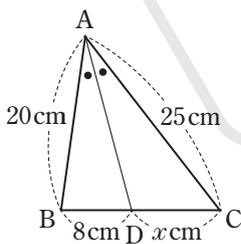


- 解き方**  $\angle BAD = \angle CAD$  だから、 $AB : AC = BD : DC$  より、  
 $12 : 16 = x : 8$ ,  $16x = 96$ ,  $x = 6$

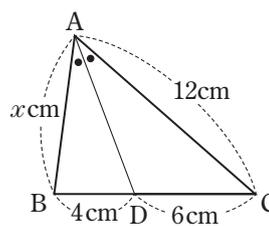
答  $x = 6$

- 確認問題2** 次の図の $\triangle ABC$ で、 $\angle A$ の二等分線と辺 $BC$ との交点を $D$ とするとき、 $x$ の値を求めなさい。

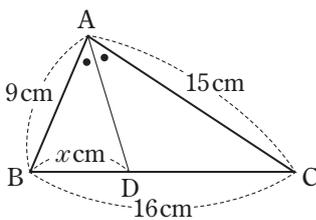
□(1)



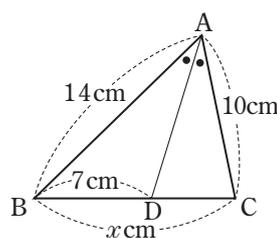
□(2)



□(3)

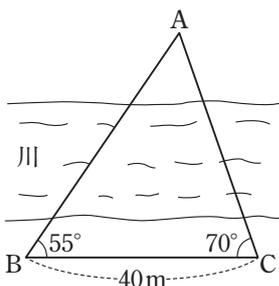


□(4)



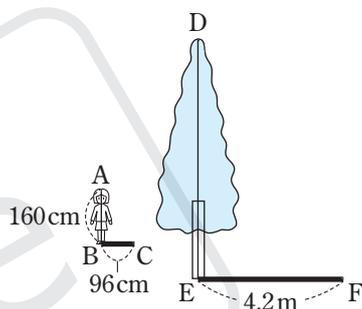
## 練習問題

1 [相似の利用①] 川の向こう岸の地点 A と、こちらの岸の地点 B との距離を知ろうとして、C 地点を決めて測定したら、右の図のようになった。 $\frac{1}{1000}$  の縮図をかいて、距離 AB を求めなさい。 ▶ 例題 1

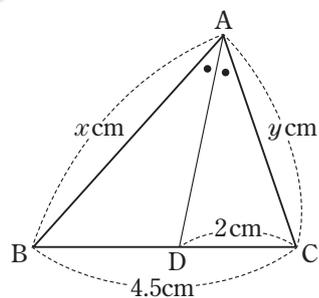


(縮図)

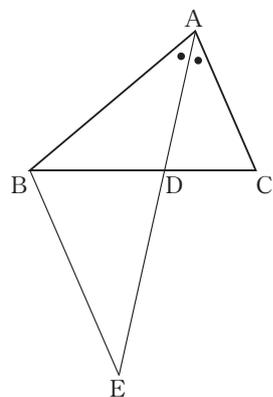
2 [相似の利用②] 右の図のように、身長160cmの生徒の影の長さが96cmのとき、木の影の長さを測ったら、4.2mあった。生徒の身長を AB、生徒の影の長さを BC、木の影の長さを EF として、木の高さ DE を求めなさい。 ▶ 例題 1



3 [角の二等分線と線分の比①] 右の図の△ABCで、∠Aの二等分線と辺BCとの交点をDとする。△ABCの周りの長さが13.5cm、BC=4.5cm、DC=2cmのとき、x、yの値を求めなさい。 ▶ 例題 2

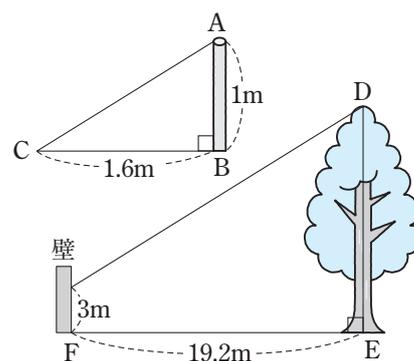


4 [角の二等分線と線分の比②] 右の図で、Dは△ABCの∠Aの二等分線と辺BCとの交点、Eは直線ADとBからACに平行にひいた直線との交点である。このとき、 $AB : AC = BD : DC$  となることを証明しなさい。 ▶ 例題 2

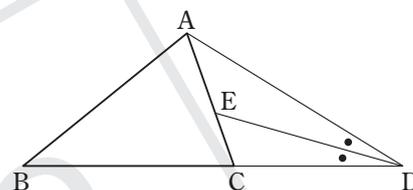


## ■ 応用問題 ■

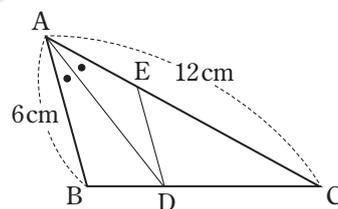
- 1 右の図のように、長さ1mの棒ABの影BCの長さは1.6mであった。  
 □また、近くに立つ木DEの影が、図のように、地面と壁に映っていた。  
 木から壁までの距離が19.2m、壁に映った木の影の長さが3mであるとき、木DEの高さを求めなさい。



- 2 右の図のように、 $\triangle ABC$ の辺BCの延長上に、 $\angle CBA = \angle CAD$ となる点Dをとる。 $\angle ADC$ の二等分線が辺ACと交わる点をEとする。  
 $AE = 3\text{ cm}$ ,  $EC = 2\text{ cm}$ ,  $CD = 6\text{ cm}$  のとき、BCの長さを求めなさい。

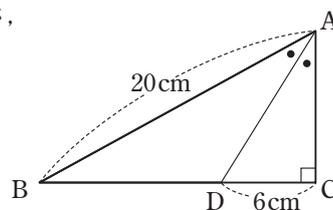


- 3 右の図の $\triangle ABC$ で、D、Eはそれぞれ辺BC、AC上の点で、 $\angle BAD = \angle CAD$ 、 $ED \parallel AB$ である。このとき、次の問いに答えなさい。  
 □(1)  $BD = 3\text{ cm}$  のとき、辺BCの長さを求めなさい。



- (2)  $ED : AB$  を求めなさい。

- 4 右の図で、ADは $\triangle ABC$ の $\angle A$ の二等分線である。 $AB = 20\text{ cm}$ ,  $DC = 6\text{ cm}$  のとき、  
 □ $\triangle ABD$ の面積を求めなさい。



# 5 章のまとめ

## 1 相似な図形

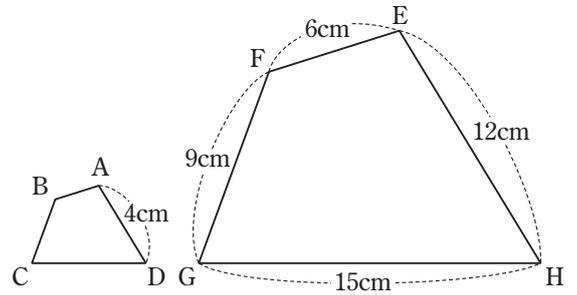
▶教科書 P.124 ~ 127

右の図で、四角形 ABCD  $\sim$  四角形 EFGH であるとき、次の問いに答えなさい。

□(1) 四角形 ABCD と四角形 EFGH の相似比を求めなさい。

□(2) 辺 AB の長さを求めなさい。

□(3) 辺 CD の長さを求めなさい。

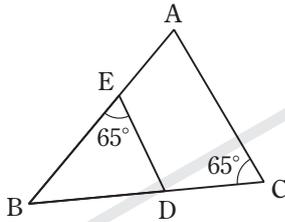


## 2 三角形の相似条件

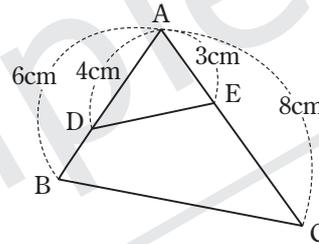
▶教科書 P.128 ~ 130

次のそれぞれの図で、相似な三角形の組を見つけ、その関係を記号  $\sim$  を使って表しなさい。また、そのとき使った相似条件を書きなさい。

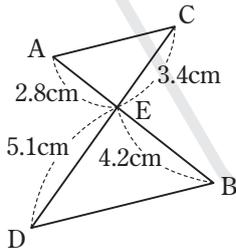
□(1)



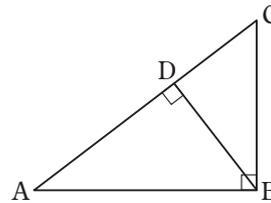
□(2)



□(3)



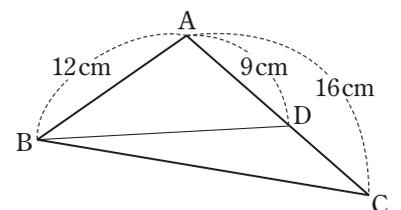
□(4)



## 3 三角形の相似条件と証明

▶教科書 P.131 ~ 133

□ 右の図の  $\triangle ABC$  で、D は辺 AC 上の点である。AB=12cm, AD=9cm, AC=16cm のとき、 $\triangle ABC \sim \triangle ADB$  であることを証明しなさい。



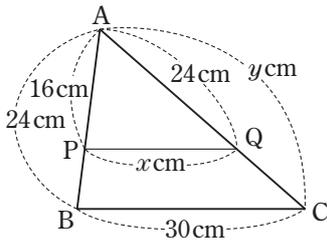
**4 平行線と線分の比**

▶教科書 P.135 ~ 139

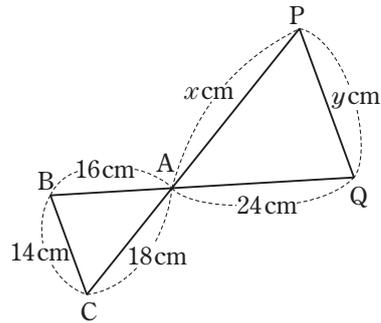
次の問いに答えなさい。

(1) 次の図で、 $PQ \parallel BC$  のとき、 $x, y$  の値を求めなさい。

□①

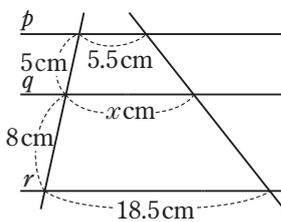


□②

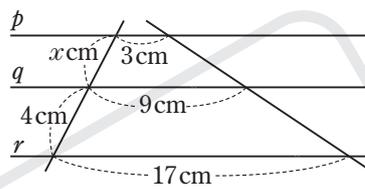


(2) 次の図で、直線  $p, q, r$  が平行のとき、 $x$  の値を求めなさい。

□①



□②

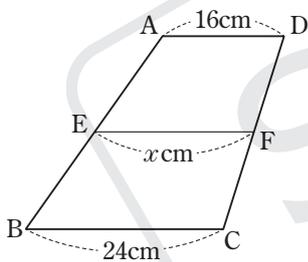


**5 中点連結定理**

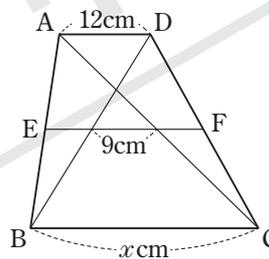
▶教科書 P.143・144

次の図で、四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$  の台形で、辺 AB の中点を E とし、E から辺 BC に平行な直線をひき、辺 CD との交点を F とする。このとき、 $x$  の値を求めなさい。

□(1)



□(2)



**6 相似な図形の面積**

▶教科書 P.146 ~ 148

□ 相似な 2 つの五角形 P, Q があり、P と Q の相似比は  $7:2$  である。P の面積が  $147\text{cm}^2$  のとき、Q の面積を求めなさい。

**7 相似な立体の表面積・体積**

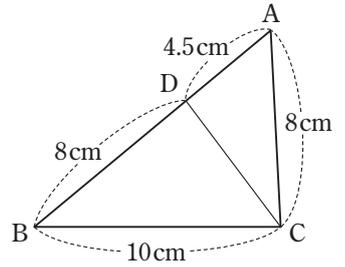
▶教科書 P.149 ~ 152

相似な 2 つの円錐 A, B があり、A と B の底面の円の半径の比が  $5:4$  のとき、次の問いに答えなさい。

□(1) A と B の表面積の比を求めなさい。

□(2) A の体積が  $750\pi\text{cm}^3$  のとき、B の体積を求めなさい。

1 右の図の $\triangle ABC$ で、 $AD=4.5\text{ cm}$ 、 $DB=8\text{ cm}$ 、 $BC=10\text{ cm}$ 、 $AC=8\text{ cm}$  のとき、  
次の問いに答えなさい。 〈6点×2〉

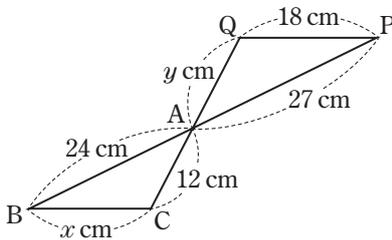


□(1) 相似な三角形の組を見つけ、その関係を記号のを使って表しなさい。また、  
そのとき使った相似条件を書きなさい。

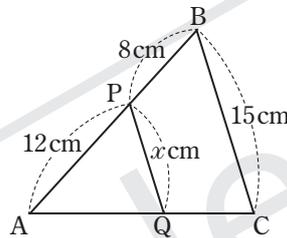
□(2)  $CD$  の長さを求めなさい。

2 次の図で、 $PQ \parallel BC$  のとき、 $x$ 、 $y$  の値を求めなさい。 〈6点×3〉

□(1)

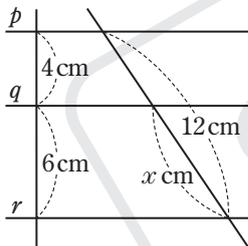


□(2)

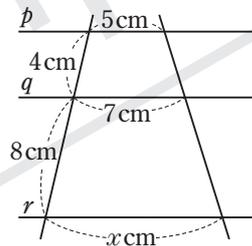


3 次の図で、直線  $p$ 、 $q$ 、 $r$  が平行のとき、 $x$  の値を求めなさい。 〈6点×2〉

□(1)

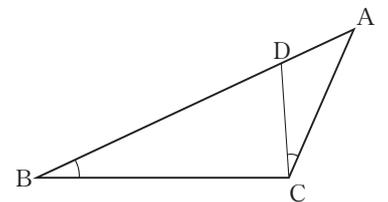


□(2)



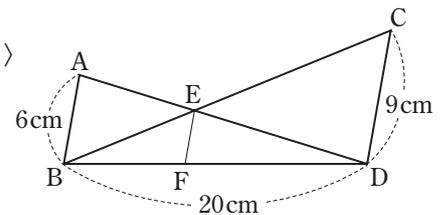
4 右の図で、 $\angle ABC = \angle ACD$ 、 $AB=8\text{ cm}$ 、 $BC=6\text{ cm}$ 、 $CA=4\text{ cm}$  のとき、

□  $BD$  の長さを求めなさい。 〈6点〉

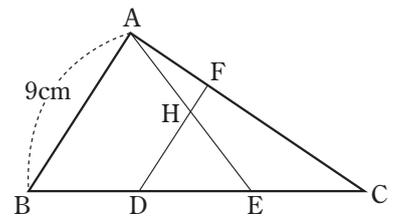


5 右の図で、 $AB$ 、 $CD$ 、 $EF$  は平行で、 $AB=6\text{ cm}$ 、 $CD=9\text{ cm}$ 、 $BD=20\text{ cm}$

□である。このとき、 $BF$ 、 $EF$  の長さを求めなさい。 〈6点×2〉



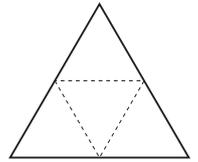
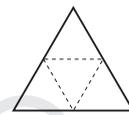
- 6 右の図のような  $AB=9\text{ cm}$  の  $\triangle ABC$  がある。D, E は辺 BC を 3 等分する点で、 $FD \parallel AB$  となるように、辺 AC 上に点 F をとる。AE と DF との交点を H とするとき、FH の長さを求めなさい。 (6 点)



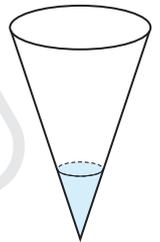
- 7 右の図は、正四面体 A, B の展開図である。展開図の面積がそれぞれ  $40\text{ cm}^2$ ,  $90\text{ cm}^2$  であるとき、正四面体 A の体積は正四面体 B の体積の何倍ですか。 (6 点)

A の展開図

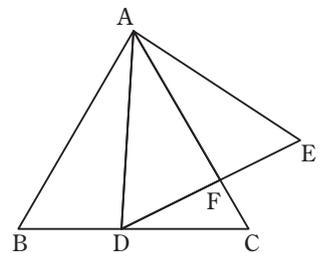
B の展開図



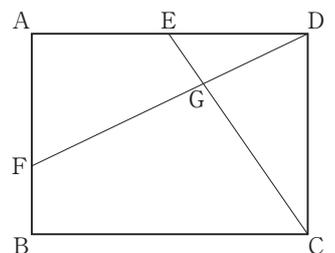
- 8 右の図のような円錐形の容器に、水を  $60\text{ cm}^3$  入れたら、容器の  $\frac{1}{3}$  の深さまで水が入った。あと何  $\text{cm}^3$  入れたら、水は容器いっぱいになりますか。 (8 点)



- 9 右の図のような正三角形 ABC がある。この正三角形の辺 BC 上に点 D をとり、辺 AD を 1 辺とする正三角形 ADE をつくる。辺 AC と DE との交点を F とするとき、 $\triangle ABD \sim \triangle AEF$  であることを証明しなさい。 (10 点)



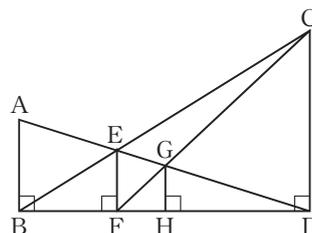
- 10 右の図の長方形 ABCD で、E は辺 AD の中点である。また、F は辺 AB 上の点で、G は CE と DF との交点である。  $AB=6\text{ cm}$ ,  $AD=8\text{ cm}$ ,  $AF=4\text{ cm}$  のとき、四角形 BCGF の面積を求めなさい。 (10 点)



## チャレンジ問題

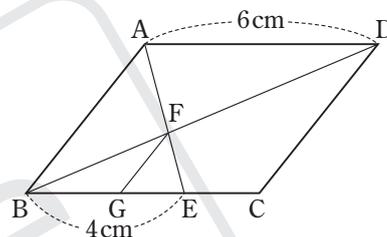
**1** 右の図で、 $AB$ ,  $CD$ ,  $EF$ ,  $GH$  はすべて  $BD$  に垂直である。 $AB=6\text{cm}$ ,  $EF=4\text{cm}$  のとき、次の問いに答えなさい。

□(1)  $CD$  の長さを求めなさい。



□(2)  $GH$  の長さを求めなさい。

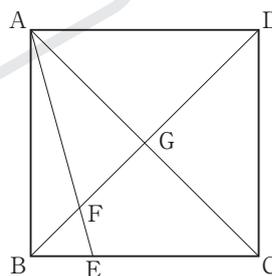
**2** 右の図のような  $\square ABCD$  があり、辺  $BC$  上に点  $E$  をとり、 $AE$  と  $BD$  との  
□交点を  $F$  とする。また、辺  $BC$  上に点  $G$  を  $AB \parallel FG$  となるようにとる。  
 $AD=6\text{cm}$ ,  $BE=4\text{cm}$  のとき、 $GE$  の長さを求めなさい。



**3** 右の図で、四角形  $ABCD$  は正方形であり、 $E$  は辺  $BC$  上の点で、 $BE:EC=1:3$  である。また、 $F$ ,  $G$  はそれぞれ  $DB$  と  $AE$ ,  $AC$  との交点である。 $AB=10\text{cm}$  のとき、  
次の問いに答えなさい。

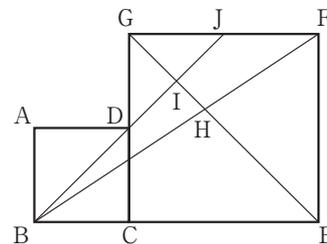
□(1)  $FE$  の長さは  $AF$  の長さの何倍ですか。

□(2)  $\triangle AFG$  の面積を求めなさい。



**4** 右の図の四角形  $ABCD$ ,  $CEFG$  は 1 辺の長さがそれぞれ  $2\text{cm}$ ,  $4\text{cm}$  の正方形で、  
3 点  $B$ ,  $C$ ,  $E$  は一直線上にある。 $BF$  と  $EG$  との交点を  $H$ ,  $BD$  の延長と  $EG$ ,  
 $FG$  との交点をそれぞれ  $I$ ,  $J$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。

□(1)  $GI:IH$  を求めなさい。

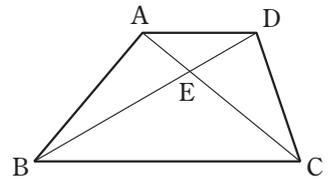


□(2)  $\triangle FGH$  の面積は  $\triangle GIJ$  の面積の何倍ですか。

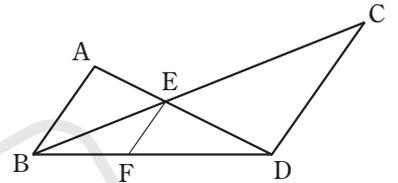
1 次の問いに答えなさい。

- (1) 図で、四角形 ABCD は  $AD \parallel BC$  の台形、E は線分 AC と DB との交点である。  
 $AD=6\text{cm}$ ,  $AE=3\text{cm}$ ,  $EC=7\text{cm}$  のとき、BC の長さは何 cm か、求めなさい。

(愛知)

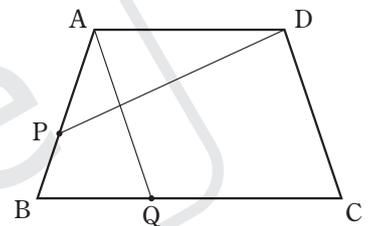


- (2) 右の図で、AB, CD, EF は平行です。  $AB=2\text{cm}$ ,  $CD=3\text{cm}$  のとき、  
 EF の長さを求めなさい。(埼玉 23)



2 右の図1で、四角形 ABCD は、  $AD \parallel BC$ ,  $AB=DC$ ,  $AD < BC$  の台形である。点 P は、辺 AB 上にある点で、頂点 A、頂点 B のいずれにも一致しない。点 Q は、辺 BC 上にある点で、頂点 B、頂点 C のいずれにも一致しない。頂点 A と点 Q、頂点 D と点 P をそれぞれ結ぶ。次の各問に答えよ。(東京)

図1

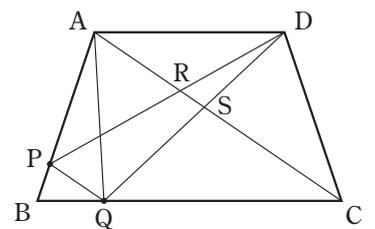


- (1) 図1において、  $AQ \parallel DC$ ,  $\angle AQC=110^\circ$ ,  $\angle APD=a^\circ$  とするとき、  $\angle ADP$  の大きさを表す式を、次のア～エのうちから選び、記号で答えよ。

ア  $(140-a)$ 度      イ  $(110-a)$ 度      ウ  $(70-a)$ 度      エ  $(40-a)$ 度

(2) 右の図2は、図1において、頂点 A と頂点 C、頂点 D と点 Q、点 P と点 Q をそれぞれ結び、線分 AC と線分 DP との交点を R、線分 AC と線分 DQ との交点を S とし、  $AC \parallel PQ$  の場合を表している。次の①、②に答えよ。

図2



- ①  $\triangle ASD$  の  $\triangle CSQ$  であることを証明せよ。

□② 次の□の中の「お」「か」「き」に当てはまる数字をそれぞれ答えよ。

図2において、  $AP : PB=3 : 1$ ,  $AD : QC=2 : 3$  のとき、

$\triangle DRS$  の面積は、台形 ABCD の面積の  $\frac{\text{お}}{\text{かき}}$  倍である。